

Jp 使用説明書

En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation

Es Manual del usuario

Sc 使用説明書

Pt Manual do usuário

Kt 사용설명서

NIKON CORPORATION

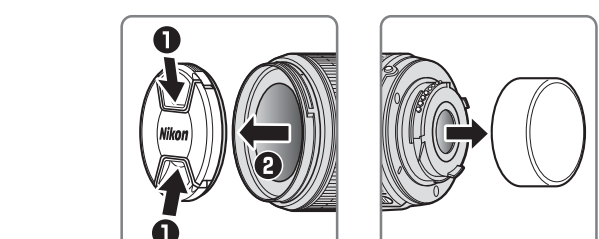
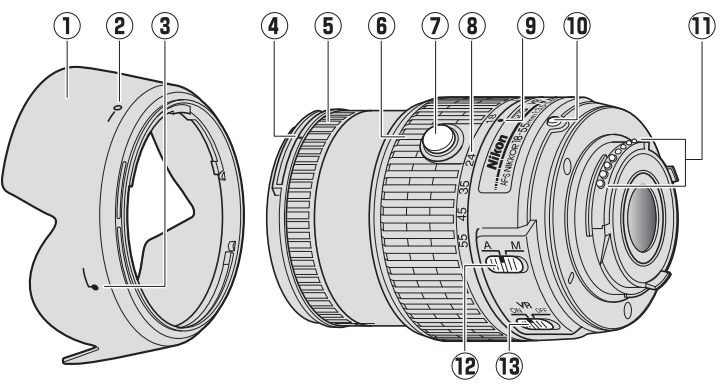


図1/Figure 1/Figura 1/Imagen 1

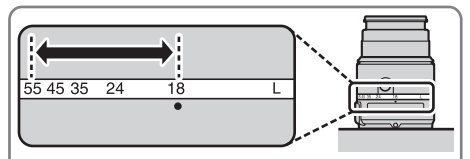


図2/Figure 2/Figura 2/Imagen 2

日本語

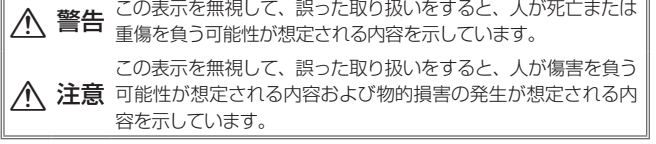
このたびは Nikon ニッコールレンズをお買い上げくださいます、誠にありがとうございます。この使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの使用説明書もよくお読みください。

このレンズは、DX フォーマットのコンファクター1倍のカメラ（D7100、D5200など）用です。DX フォーマットの画角範囲は、35mm判画角約1.5倍の画角範囲に相当する画角になっています。

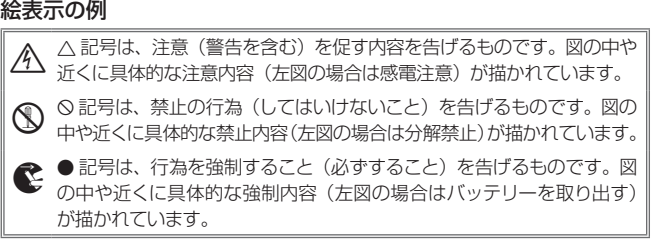
■安全のご注意

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用し、あなたや他の人々の危害や財産への損傷を未然に防ぐために重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方だけでなくお見られることにも必ずお読みください。

表紙と裏表紙は次のようになっています。



お守りしたご室内の静電気を、次の絵表示で区別し、説明しています。



△ 警告

分解したり、修理・改造をしないこと
感電したり、異動動作を及ぼす原因となります。

落下などによって損傷し、内部が露出したときは、露出した手を離れしなさい
感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラのバッテリー、電池交換など、コンタクト点に簡単に修理を依頼してください。

熱くなる、熱が出る、こい異音などの異常時は、すみやかにカメラのバッテリーを取り出すこと
そのまま使用する火災、やけどの原因となります。バッテリーを取り出す際、やけどに充分注意してください。バッテリーをすぐに充電器を置いて、コンタクト点に簡単に修理を依頼してください。

水につけたり、水をかけたり、雨にぬれたりしない
水や液体などの事故や故障の原因となります。

引く・押さえるおそれる場所を必ず確認すること
バッテリー、カメラの各部を傷め、故障の原因となります。

レンズはカメラで直接太陽光線強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

△ 注意

ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。

製品は、幼児の手が届くところに置かない
ケガの原因になることがあります。

逆光撮影では、太陽を画面の片方に部分にすることが
太陽がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画面の片方を太陽を向け、カメラのレンズを保護してください。

使用しないときは、レンズにキャップを付けるか、太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。

三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつかりて、ケガの原因になることがあります。

窓を閉め切った自動車の窓面が日光が当たる場所など、異常に暖かくなる場所に放置しないこと
故障や火災の原因になることがあります。

■各部の名称（図1）

- ① フォード
- ② フォードセット指標
- ③ フォードの付け指棒
- ④ フォード調整機構
- ⑤ フォードスプリング
- ⑥ ズームスプリング
- ⑦ ズームリングボタン
- ⑧ 焦点距離目盛
- ⑨ 焦点距離目盛指標
- ⑩ レンズ監視指標
- ⑪ 絞り値目盛
- ⑫ 絞り値目盛指標
- ⑬ オートフォーカスモード切替スイッチ
- ⑭ ズームロック
- ⑮ ズームリングボタン

■カメラへの取り付け方・取り外し方

- カメラの電源を OFF にする
- カメラのバッテリーキャップを外す
- レンズの裏面を取り外す
- カメラとレンズのレンズ監視指標を合わせ、反時計回りにカチッと音が出るまでレンズを回す

このとき、カメラのレンズ監視指標が真上になります。

レンズ監視指標は、ズームリングボタンを押さないようにご注意ください。

取り付け方

- カメラの電源を ON にする
- レンズを取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す

■撮影前の準備

このレンズは対物鏡機構を採用しています。レンズを使用するときは、ズームリングボタンを押しながら、ズームリングがロックされるまで回してください。ズームリングのロックが解除され、レンズが伸びます。



レンズを伸ばすときは、ズームリングボタンを押しながら、レンズを伸ば出すときと逆方向に、ズームリングがロックされるまで回してください。ズームリングのロックが解除され、レンズが伸びます。

■ピント合わせの方法

カメラのフォーカスモードとレンズの A-M 切り換えスイッチの位置を変えることにより、ピント合わせの方法を選べます。

カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラのフォーカスモード	A	M
AF	オートフォーカス	マニュアルフォーカス（フォーカスエイド可）
MF		

オートフォーカス撮影

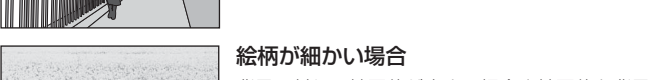
- カメラのフォーカスモードを AF（オートフォーカス）にセットする
- レンズの A-M 切り換えスイッチを [A] にセットする
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせて撮影する

マニュアルフォーカス撮影

- レンズの A-M 切り換えスイッチを [M] にセットする
- フォーカスリングを回転させてピントを合わせて撮影する

■広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

次のような被写体では、オートフォーカスによるピント合わせができません。このような場合は、マニュアルフォーカスをピントを合わせ、フォーカスロックを利用してください。



背景に対して被写体が小さい場合や被写体と背景の明暗差が少ない場合は、オートフォーカスでのピント合わせができません。このような場合は、マニュアルフォーカスをピントを合わせ、フォーカスロックを利用してください。

背景に対して被写体が小さい場合や被写体と背景の明暗差が少ない場合は、オートフォーカスでのピント合わせができません。このような場合は、マニュアルフォーカスをピントを合わせ、フォーカスロックを利用してください。

お使いのカメラの使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体」についての説明も参照してください。

English

■ズームインと被写界深度

撮影を行う場合は、ズームリングを回転させ（ピント距離が変化します）、構図を決めてからピント合わせを行ってください。ビューファインダー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写界深度を確認できます。

■絞りの設定

絞りは、カメラ側で設定してください。

開放 F 値の設定

このレンズはズームングにより、開放 F 値が最大 1/16 段変化します。ただし、露出を決めるために、F 値の変化はカメラが自動的に補正しますので考慮する必要はありません。

※ 開放条件：焦点距離 55 mm、DX フォーマット機使用時、CIPA ガイドラインに準拠した撮影条件で撮影してください。

※ カメラの内蔵フラッシュ使用時の注意
撮影距離 0.6 m 以上で使用してください。フラッシュを点灯させるために、レンズのフードを外して使用してください。カメラの内蔵フラッシュのケーブルは、フラッシュの光がレンズの先端でさえぎられていない、画像に映り込まずに撮影してください。

※ 手ブレ補正機構
手ブレ補正機構を使用すると、使わないときと比べ 40 段「シャッタースピード」を遅くして撮影できるため、シャッタースピードの選択範囲が広がり、幅広い構図で手ブレが抑制されます。

※ 測定条件：焦点距離 55 mm、DX フォーマット機使用時、CIPA ガイドラインに準拠した撮影条件で撮影してください。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

※ 手ブレ補正機構の使用
ON「シャッターボタン」を半押しすると、手ブレ補正機構が作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。手ブレ補正機構は、シャッターボタンを押したときに作動します。

English

■Zoom and Depth of Field

Before focusing, rotate the zoom ring to adjust the focal length and frame the photograph. If the camera offers depth-of-field preview (stop down), depth of field can be viewed in the viewfinder.

■絞り

Aperture is adjusted using camera controls.

Zoom and Maximum Aperture

Changes to zoom can alter the maximum aperture by up to 1/16 EV. The camera however automatically takes this into account when setting exposure, and no modifications to camera settings are required following adjustments to zoom.

※ Built-in Flash Units
When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash, shoot at ranges of 0.6 m (2 ft) or more and remove the lens hood to prevent vignetting (shadows created where the end of the lens obscures the built-in flash).

※ Vibration Reduction (VR)
Vibration reduction (VR) reduces blur caused by camera shake, allowing shutter speeds up to 4.0 stops slower than would otherwise be the case. This increases the range of shutter speeds available and permits hand-held, tripod-free photography in a wide range of situations.

※ Measured at 55 mm with a DX-format camera according to Camera and Imaging Products Association (CIPA) standards; effects vary with the photographer and shooting conditions.

※ Using Vibration Reduction ON/OFF Switch
Select ON to enable vibration reduction. Vibration reduction is activated when the shutter-release button is pressed halfway, reducing the effects of camera shake for improved framing and focus.

※ Select OFF to turn vibration reduction off.

※ Using Vibration Reduction Notes
When using vibration reduction, press the shutter-release button halfway and wait for the image in the viewfinder to stabilize before pressing the shutter-release button to the end of the way down.

※ Do not keep the camera in contact with the tripod unless the tripod head is unsecured or the camera is mounted on a monopod, in which case ON is recommended.

※ The Optional Lens Hood
The lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

※ Attaching the Hood
When attaching or removing the hood, hold it near the "F" symbol on its base and avoid gripping it too tightly. Wignetting may occur if the hood is not correctly attached.

※ The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

※ Lens Care
Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood. Keep the CPU contacts clean. Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.

※ Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens. The lens hood or NC filters can be used to protect the lens from elements. Attach the front and rear caps before placing the lens in its flexible pouch.

※ If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.

※ Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.

※ Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

※ Supplied Accessories
52 mm snap-on Front Lens Cap LC-52
Rear Lens Cap

※ Compatible Accessories
52 mm screw-on filters
Bayonet Hood HB-69
Flexible Lens Pouch CL-015
Rear Lens Cap LF-4

※ Specifications
Type AF-S DX lens with built-in CPU and AF mount
Focal length 18–55 mm
Maximum aperture f/3.5–5.6
Lens construction 11 elements in 8 groups (including 1 aspherical lens element)
Angle of view 76°–28° 50'

※ Focusing
Autofocus controlled by Silent Wave Motor and separate focus ring for manual focus
Zoom Manual zoom using independent zoom ring

※ Vibration reduction
Lens shift using voice coil motors (VCMs)
Minimum focus distance
AF: 0.28 m (0.92 ft) from focal plane at all zoom positions
MF: 0.25 m (0.82 ft) from focal plane at all zoom positions

※ Diaphragm blades
7 (rounded diaphragm opening)
Aperture range
18 mm focal length f/3.5–22
55 mm focal length f/5.6–36

※ Metering
Full aperture
Filter-attachment size 52 mm (P = 0.75 mm)

※ Dimensions
Approx. 66 mm maximum diameter × 59.5 mm (distance from camera lens mount flange when lens is retracted)
Weight Approx. 195 g (6.9 oz)

※ Manual Focus
Slide the lens A-M mode switch to M.
Focus. Focus manually using the lens focus ring.

※ A Note on Wide- and Super Wide-Angle Lenses
Autofocus may not produce the desired results in situations like those shown below. In these cases, use manual focus, or use focus lock to focus on another subject at the same distance and then recompose the photograph.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

※ Focus
Focus manually using the lens focus ring.

</

